

2013 年上半期決算

Out of Home Media

Algeria
Argentina
Australia
Austria
Azerbaijan
Belgium
Brazil
Bulgaria
Cameroon
Canada
Chile
China
Croatia
Czech Republic
Denmark
Estonia
Finland
France
Germany
Hungary
Iceland
India
Ireland
Israel
Italy
Japan
Kazakhstan
Korea
Latvia
Lithuania
Luxembourg
Malaysia
Norway
Oman
Poland
Portugal
Qatar
Russia
Saudi Arabia
Singapore
Slovakia
Slovenia
South Africa
Spain
Sweden
Switzerland
Thailand
The Netherlands
Turkey
Ukraine
United Arab Emirates
United Kingdom
United States
Uruguay
Uzbekistan

- 売上は 1.9% 増加し 12 億 6350 万ユーロ
- 有機的売上は実質的に変化なし (0.1%減)
- オペレーティングマージンは 0.9%減少し、2 億 6780 万ユーロ
- EBIT は 1 億 3920 万ユーロ、3.3%増加
- グループ連結純利益は 8750 万ユーロ、5.5%増加
- フリーキャッシュフロー：6220 万ユーロ
- 2013 年第 3 四半期の有機売上は僅かに減少の見込み

パリ、2013 年 7 月 29 日 - 世界第 1 位の屋外広告会社であるジェーシードウコーは 2013 年上半期の決算を本日発表しました。

2013 年上半期決算に関して取締役会長・共同 CEO であるジャンシャルル・ドゥコーは、次のように述べています。

「第 2 四半期が予想をよりも良かったため、厳しい世界経済状況にもかかわらず、今年の上半期は売上を維持し安定した利益を得ることが出来、嬉しく思っています。厳しい原価管理に焦点を絞りながら、デジタルポートフォリオを強化し、いまや当社の売上の 30%以上を占める新興国での売上を拡大しました。

第 3 四半期に関しては、2012 年のロンドンオリンピックが当社の英国における活動に与えたプラスの影響が大きかったため、比較することは難しいところです。見通しはまだ不透明で売上は不安定ですが、今のところ有機的売上は若干減少すると見込んでいます。

展望としては、細分化されたメディア環境において、屋外広告は引き続きその強みと魅力を維持出来ると考えます。当社は広告市場で良いポジションにあり、市場平均を上回り、屋外広告市場でのリーダーとしてのポジションをより強めていくことが出来ると確信しています。この機会を借りて当社のチームの皆さんの熱意と献身に感謝したいと思います。当社の強固なバランスシートは、必要に応じて外部の成長機会を取り込むことが出来る、重要な競争優位性です。」

JCDecaux SA

United Kingdom: 991 Great West Road, Brentford - Middlesex TW8 9DN - Tel.: +44 (0) 208 326 7777

Head Office: 17, rue Soyer - 92200 Neuilly-sur-Seine - France - Tel.: +33 (0)1 30 79 79 79

www.jcdecaux.com

A public limited corporation with an Executive Board and Supervisory Board

Registered capital of 3,387,241.70 euros - # RCS: 307 570 747 Nanterre - FR 44307570747

売上

2013年6月30日までの6ヶ月間の売上は昨年同期の12億4020万ユーロから1.9%上昇し12億6350万ユーロになりました。有機的売上は、実質的に変化はありませんでした(0.1%減)。報告成長率と有機的成長率の違いは主に周辺領域の変化が影響したものです。ストリートファニチャーのセールス、レンタルおよびメンテナンスに関わる売上を除く、主要広告売上は有機的には変化はありませんでした(0.1%減)。

第2四半期では、1.9%の有機的売上の増加を含め、連結売上は昨年同期より4.0%増加し6億9780万ユーロとなりました。第2四半期の主要広告売上は有機で1.7%の増加となりました。

売上高

€m	2013			2012			対前年比 13/12		
	Q1	Q2	H1	Q1	Q2	H1	Q1	Q2	H1
ストリートファニチャー	255.7	310.7	566.4	265.5	306.7	572.2	-3.7%	1.3%	-1.0%
交通	206.9	258.0	464.9	203.5	248.7	452.2	1.7%	3.7%	2.8%
ビルボード	103.1	129.1	232.2	100.0	115.8	215.8	3.1%	11.5%	7.6%
合計	565.7	697.8	1,263.5	569.0	671.2	1,240.2	-0.6%	4.0%	1.9%

有機的成長率^(a)

	対前年比 13/12		
	Q1	Q2	H1
ストリートファニチャー	-3.5%	2.0%	-0.6%
交通	1.5%	3.9%	2.8%
ビルボード	-7.6%	-2.8%	-5.0%
合計	-2.5%	1.9%	-0.1%

a. 子会社の獲得・売却および外国為替の影響を除く

地域別売上

€m	2013年H1	2012年H1	報告成長	有機的成長 ^(a)
欧州 ^(b)	356.3	379.6	-6.1%	-8.7%
フランス	299.9	302.3	-0.8%	-0.8%
アジア太平洋	279.4	271.0	3.1%	3.8%
英国	143.9	141.0	2.1%	4.9%
その他の地域	98.0	63.4	54.6%	19.4%
北米	86.0	82.9	3.7%	5.2%
合計	1,263.5	1,240.2	1.9%	-0.1%

a. 子会社の獲得・売却および外国為替の影響を除く

b. フランスおよび英国を除く

ストリートファニチャー

2013年上期の売上は昨年上期の5億7220万ユーロから1.0%減少し、5億6640万ユーロとなりました(有機的成長:0.6%減)。主要広告売上は有機では1.0%の減少となりました。

欧州ではフランスはほぼ変化がなく、英国は若干増加、その他欧州では穏やかに減少しました。欧州以外の当社主要市場の売上は、アジア太平洋は増加し、北米では減少、その他の地域では大きく増加しました。

第2四半期は、売上は1.3%増加し3億1070万ユーロとなりました。有機的には、当社主要市場での連続した売上増により、昨年同期より2.0%増加しました。主要広告売上は有機的に1.5%増加しました。

交通

2013年上期の売上は昨年上期の4億5220万ユーロから2.8%増加し、4億6490万ユーロとなりました。（有機的成長：2.8%増）。英国はパリ空港公団へのデジタルオフターが成功したフランス同様、大きく増加しました。その他欧州の売上は、一部の契約の終了により減少しました。アジア太平洋地域では、中国の成長率が減速したものの売上は増加しました。北米およびその他地域の売上は大きく増加しました。第2四半期では、売上は3.7%増加し2億5800万ユーロとなりました（有機的成長：3.9%増）

ビルボード

上期の売上は昨年同期の2億1580万ユーロから7.6%増加し、2億3200万ユーロ（有機的成長は5.0%減）となりました。報告成長率と有機的成長率の違いは主に、2013年2月にRuss Outdoor社の株式の25%を買収したことによるものです。主に欧州で力を入れているビルボード部門に関しては、第2四半期は第1四半期に比べ良かったものの、ほとんどの市場で困難な状況にあります。

第2四半期の売上は11.5%増加し、1億2910万ユーロとなりました（有機的成長：2.8%減）。

オペレーティングマージン⁽¹⁾

上半期のグループのオペレーティングマージンは0.9%減少し、昨年同期の2億7020万ユーロから2億6780万となりました。連結売上に対するオペレーティングマージン率は21.2%で、前年に比べ60bps低くなりました。

	2013年H1		2012年H1		対前年比 13/12	
	(€m)	売上比	(€m)	売上比	変化率 (%)	変化量 (bp)
ストリートファニチャー	169.8	30.0%	174.9	30.6%	-2.9%	-60bp
交通	69.2	14.9%	70.4	15.6%	-1.7%	-70bp
ビルボード	28.8	12.4%	24.9	11.5%	15.7%	+90bp
合計	267.8	21.2%	270.2	21.8%	-0.9%	-60bp

ストリートファニチャー: オペレーティングマージンは2.9%減少し1億6980万ユーロ。対売上比は、欧州における困難な状況により、2012年の30.0%に比べて60bps低くなりました。

交通: オペレーティングマージンは1.7%減少し6920万ユーロ。対売上比は主に通常の売上を獲得出来ていない新規契約の影響で70bps減少し14.9%となりました。

ビルボード: 上期のオペレーティングマージンは15.7%増加し2880万ユーロ。対売上比は、2012年に比べ90bps増加し12.4%となりました。これは2013年2月のRuss Outdoor社の株式25%の取得を反映したことによるものです。

EBIT⁽²⁾

上半期の EBIT は 2012 年同期の 1 億 3480 万ユーロに比べ 3.3%増加し、1 億 3920 万ユーロとなりました。対売上比は前年同期の 10.9%から 10bps 増加し 11.0%となりました。メンテナンス用のスペア用品の消費は前年同期に比べてわずかに減少しました。減価償却費は前年同期に比べわずかに増加しました。その他のオペレーション請求及び売上は 790 万ユーロ増加しました。

有形無形固定資産減損前の EBIT は 2012 年上半期の 1 億 3430 万ユーロに比べて増加し 1 億 3950 万ユーロとなりました。

のれん代を除く償却は 2013 年上半期においては著しいものはなく計上されていません。

純利益 / (損失)⁽³⁾

2013 年上期の純損失はいくらかの利益増加分の一部が 2 月に発行した 5 億ユーロの社債の利息により相殺されましたが、2012 年上期の 1570 万ユーロの赤字から改善し 1350 万ユーロの赤字となりました。

持分法投資損益

持分法投資損益は去年同期より 4.5%増加し 690 万ユーロとなりました。

資本支出

純資本支出（資産、プラント、設備、無形固定資産の取得、資産処分）は昨年同時期の 6960 万ユーロに比べ、8720 万ユーロとなりました。この増加は我々の見通し通り、アムステルダムやサンパウロなどで主要な契約を獲得したことによるストレートファニチャーの資本支出の影響によるものです。

フリーキャッシュフロー⁽⁶⁾

フリーキャッシュフローは、去年同期の 1 億 5030 万ユーロから 6220 万ユーロとなりました。この減少は数カ国において税金および資本支出が増加し、さらに運転資金が増加したためです。

純負債⁽⁶⁾

2013 年 6 月 30 日現在の純負債は、2012 年 6 月 30 日時点の 1 億 1410 万ユーロに比べ減少し、9020 万ユーロとなりました。これは、直近のオペレーティングマージン 12 か月分の 20%に見合う金額です。

配当

2012 年度の一株あたり配当 0.44 ユーロは 2013 年 5 月 15 日に行われた株主総会において承認され、2013 年 5 月 22 日に支払われました。総額は 9770 万ユーロでした。

- (1) オペレーティングマージン=売上-直接営業費(メンテナンス用スペアパーツを除く)-一般管理費
- (2) EBIT=Earning Before Interest and Tax=オペレーティングマージン-減価償却費、引当金-のれん減損-スペアパーツ-その他の営業収入・費用
2012 年上半期の数値は (i) 従業員福利に関する IAS19 (改定後) の影響および (ii) 従業員福利引当の割引効果の P&L 上の変化 (EBIT から純財務利益/損失への変更)。先に公表された 2012 年上半期 EBIT への影響は 150 万ユーロ。
- (3) 純財務利益 / (損失)=少数株主持分購入のコミットメントに関する負債の現実化の影響を除く (2013 年上半期-380 万ユーロ、2012 年上半期-470 万ユーロ)
- (4) 純利益 / (損失) :2012 年上半期の数値は従業員福利に関する IAS19 (改定後) の影響の形式上の数値。先に公表された 2012 年上半期の純利益の影響は 50 万ユーロ。
- (5) フリーキャッシュフロー=営業活動による純現金収支-資本投資 (固定資産、設備、機器及び無形固定資産) ・処分
- (6) 純負債=IAS39 (負債およびデリバティブ) の非現金効果および関連会社に関わる貸付の修正を含み、IAS32 (少数株主利益を買う約束に関する負債) の非現金効果を含まない

次回情報開示

2013年第3四半期売上：2013年11月7日（市場終了後）

当社グループの主な数字

- 2012年売上：26億2300万ユーロ、2013年上半期売上：12億6400万ユーロ
- ジェーシードゥコーはユーロネクストパリのユーロリストに入っており、ユーロネクスト100インデックスに含まれている。
- ストリートファニチャーにおいて世界第1位（434,700の広告パネル）
- 交通広告において世界第1位：150以上の空港、280以上の地下鉄・バス・電車およびトラムと契約（358,100の広告パネル）
- ビルボードにおいて欧州第1位（199,600の広告パネル）
- アジア太平洋地域の屋外広告において第1位（205,000の広告パネル）
- セルフサービスレンタル自転車において世界第1位
- 55カ国において1,002,800の広告パネル
- 人口1万人以上の3,700市にて事業展開
- 10,484人の従業員

将来の見通し

このニュースリリースには将来の見通しに関する記述が含まれる場合があります。それらは当社の将来の業績に関する保証ではありません。そうした記述はこのリリース発表時の合理的な予測と前提に基づくものであると当社は考えますが、記述で示されたあるいは意味されたものと実際の業績が異なるかもしれないというリスクと不確実性があります。

これらのリスクと不確実性にはフランスの Autorité des Marchés Financiers で登録されたアニュアルレポートに記載されたリスクファクターが含まれます。

当社の投資者および株主は Autorité des Marchés Financiers のウェブサイトまたは当社のウェブサイト www.jcdecaux.com からアニュアルレポートのコピーを入手できます。

当社は将来の見通しに関する記述を更新・変更する義務を負いません。

Contacts

Communications Department: Agathe Albertini

+33 (0) 1 30 79 34 99 - agathe.albertini@jcdecaux.fr

Investor Relations: Nicolas Buron

+33 (0) 1 30 79 79 93 - nicolas.buron@jcdecaux.fr

連絡先（日本）

エムシードゥコー株式会社 マーケティング部 担当：遠藤
t.endo@mcdecaux.co.jp